



大門小だより



10月号

令和3年9月29日〔B〕30日〔A〕

大門大好き いい仲間 進んで学ぼう 元気な子 横浜市立大門小学校

子どもの学びは「教室」の外へ？

校長 能登 正明

緊急事態宣言の延長に伴い、夏休み明け9月の1か月間は分散登校となりました。分散登校中は、メール等での急な連絡やタブレット端末の持ち帰りなど、保護者やご家族の皆さまにご迷惑をおかけしました。子どもたちのためにご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後、また「分散登校」のような事態が来ないことを切に願っておりますが、万一に備えて今回の反省を次に生かしていきたいと思っております。

本校は、5月18日に「GIGA 開き」を行い、タブレット端末の利用をスタートしました。夏休みまで約2か月間使っただけでしたが、9月からの分散登校の中で端末を利用した学習に取り組むこととなりました。それぞれの学年に応じてのタブレット端末を使った学習でしたが、先生も子どももどのように使うのか試行錯誤しながらの学習でした。うまくいかない部分も多々あったことと思います。本来ならば、もう少しオンライン学習についての研修や研究、先生や子どもたちがもっと習熟できる時間があればよかったと思います。

「オンライン学習」には、大きく分けて2つの方法があると言われていています。一つは、Zoom 等を用いて授業をリアルタイムで配信し、先生と子ども双方が同時にコミュニケーションを取りながら行うものです。もう一つは、「オンデマンド型」と呼ばれるもので、子どもがオンライン上にある資料や写真、音声、動画などの教材を見たり、配信された課題をやったりしながら学ぶ学習です。どちらにしても、今までの学校ではほとんどなかった形態の授業です。子どもたちがタブレット端末を操作しながら学ぶ姿を見て、これはもしかしたら日本の学校教育の大きな転換点に立ち会っているのかもしれない、と感じました。

明治時代に始まった日本の「学校」教育は、一つの教室の中に大勢の子どもたちを集め、先生が前に立って一斉に教授するというやり方を、150年近く現代まで続けてきました。しかし、このようなオンライン学習が普及すれば、教室の中で大勢の子どもたちが一斉に学習するという必然性は薄れていきます。子どもそれぞれが自分に合った学習内容を自分のペースで学ぶという、まさに「個別最適化」された学習が実現する可能性があります。一方で、自分に合った学び方を自分自身で選べるようになったとき、子どもそれぞれの学習意欲や学びに向かう姿勢が課題になってくるかもしれません。

10月4日からは、通常の時程での教育活動に戻ります。9月中の分散登校へのご理解とご協力、本当にありがとうございます。これからは、秋のさわやかな季節となりますが、運動会をはじめ、学校行事がたくさん予定されています。制限のある中ですが、子どもたちの活動が充実するように、感染防止をしっかりと行いながら進めていきたいと思っております。

9月の教育活動の様子



学校再開 9月1日(水)

夏休みの後、緊急事態宣言を受けて臨時休校となりましたが、いよいよ学校が再開されました。A・Bグループが交互に登校する、分散登校による再開です。この日に向けて、学校では子どもたちの健康を確認するなど準備をしてきました。久しぶりに学校に登校して来た子どもたちは、友達や先生と顔を合わせることができて、うれしそうでした。



総合防災訓練 9月14日(火) 15日(水)

大規模地震発生により、校内の放送機器が使えなくなった場合を想定しての避難訓練です。分散登校期間中のため、A・Bそれぞれの登校日に実施しました。また、感染防止を意識しながら内容を考えました。放送が使えない中でも先生の指示に従い、真剣に訓練に参加する子どもたちの姿が見られました。



健康・安全・安心のできる生活のために

学校再開後、健康で安全に学校生活を送れるように、生活の仕方について学習しました。また、引き続き消毒や手洗い、マスクの着用の徹底を行っています。心のケアや仲間づくり、ソーシャルディスタンスなどを意識した授業の工夫なども行っています。これからも、健康・安全・安心な学校を目指します。



登校時の三密の防止



校舎内の消毒



健康観察



感染予防についての学習



手洗い



間隔をあけた座席

GIGA 端末を利用した学習

分散登校期間に、タブレット端末を家庭への持ち帰ることとなりました。大門小では、これまでも子どもたちがタブレットに慣れ、活用する学習に取り組んできました。また、安全・健康にタブレット端末を利用するためのルールやマナーについての学習も進めてきました。分散登校及び家庭学習日においても、様々な形で利用し、効果的な学習が進められるように取り組んでいます。その一部を紹介します。



健康観察



課題の提出



運動会イラストコンテスト投票



オンラインでの学習

もうすぐ、大門運動会!

10月16日(土)は、いよいよ「第48回大門運動会」です。分散登校の中、各学年の演技の学習も徐々に進んでおり、子どもたちの意欲も高まってきています。今年度も内容に制限があるものの、6年生の運動会係の児童の思いを大切に、より良い運動会になるように取り組んでいきたいと思ひます。子どもたちの運動会に向けての取組の一部を紹介します。

4年生

4年生はなわとびに挑戦します。リズムに合わせて跳んだり、選んだ技に取り組んだり…「心を合わせて!あこがれ4」を目標に、自分のめあてに向かって学習を進めています。



1年生

元気いっぱいの1年生。友達と距離を取りながら、楽しく踊っています。今年度の演技の題名は『にこにこダンス ウィズ フレンズ』です。かわいい姿をぜひお楽しみください。



5年生



高学年として、体づくり運動を取り入れた演技を練習しています。うまくできない動きは家庭でも練習してくるなど、一生懸命取り組んでいます。学級ごとに考えた演技もありますので、楽しみにしててください。

2年生

アップテンポな曲に合わせて、元気いっぱいに踊ります。休み時間にも、曲に合わせて歌いながら楽しく踊り、振り付けをマスターしようとしています。



6年生

小学校生活最後の運動会に向けて表現運動「ソーラン節」の学習を行っています。一人ひとり気持ちのこもった踊りで、集大成となる成長した姿をご覧ください。



3年生

学年目標『サンフラワー』をイメージした軽快なリズムダンスで、スマイルの花をたくさん咲かせます。帽子を小道具に笑顔はじける群舞をお楽しみください。



個別支援学級

各学年の運動会学習が始まり、6組でも実態に応じて表現運動の学習を行っています。運動会に向けてそれぞれがめあてをもって学習を進めています。



大門小学校のESD」 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

4月から取り組んできた農園での諸活動も、秋になり一段落を迎えることとなりました。今年度もナスやミニトマト、カボチャ、ゴーヤなど様々な野菜たちが元気に育ちました。これも、農園委員会の子どもたちをはじめとして全校のみんなが愛情をもって育てた結果です。7月の収穫祭では、全校の子どもたちに、好きな野菜のアンケートを取りました。結果は次のとおりでした。

- | | |
|----|--------|
| 1位 | きゅうり |
| 2位 | トマト |
| 3位 | トウモロコシ |
| 4位 | もやし |
| 5位 | カボチャ |
| 6位 | キャベツ |
| 7位 | 大根 |
| 8位 | レタス |



冬野菜の収穫、協力しました。畑の整理

児童支援専任から



夏休みが明けて1か月。分散登校でのスタートとなりましたが、全体的に落ち着いて過ごしている様子が見られます。9月末に「心と体のアンケート」を実施しました。コロナ禍で子どもたちも少なからず、不安を抱えていることと思います。普段なかなか声に出せない気持ちをアンケートからしっかり見取り、子どもたちの安全・安心な学校生活につなげていきます。ご家庭でも次のことをお子様と話題にいただき、気になることがありましたらいつでもご相談ください。

1. 友達と気持ちよく過ごせているか?
2. 遊ぶ場所や帰宅時刻などのルールは守れているか?
3. 持ち物等、身の回りの整理整頓はできているか?

ご家庭でも温かい見守りをよろしくお願いします。